

- 問1 明治政府が1873年に公布した法令において、それまでの武士が軍事を担う仕組みから、身分に関わらず満二十歳以上の男子が軍務に服するという近代的な制度へと移行した。この法令の目的と社会への影響について説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 農村の労働力を確保するために、農民の長男のみを軍隊へ招集し、次男以下は農業に従事させた。 | 2. 武士の特権を保護するために、武士のみに最新の兵器の使用を許可し、国防を強化しようとした。 | 3. 国民皆兵を原則として、身分を問わず広く兵員を確保することで近代的な軍隊を組織しようとした。 | 4. 旧幕府軍の反乱を抑えるために、士族以外の身分が武器を持つことを厳しく制限した。 |
|---|---|--|--|
- 問2 日本の公的年金制度において、2000年から2020年にかけての人口推移を反映した現状を説明したものとして最も適切なものはどれか。なお、この期間において、保険料を支払う20歳以上60歳未満の世代は約6800万人から6000万人程度まで減少する一方、年金を受け取る65歳以上の世代は約2200万人から3600万人を超える規模まで急増しているものとする。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 負担者と受給者の双方が減少しているため、年金制度の規模そのものが縮小し、社会保障費全体の抑制につながっている。 | 2. 年金を受け取る受給者が減少する一方で、保険料を支払う負担者が増加しているため、制度の財政基盤は以前よりも安定している。 | 3. 受給者が増加し、負担者もそれに比例して増加しているため、人口構成の変化が一人あたりの負担額に与える影響は見られない。 | 4. 保険料を支払う負担者が減少する一方で、年金を受け取る受給者が増加しているため、現役世代一人ひとりの負担が重くなっている。 |
|--|--|---|---|
- 問3 鎌倉時代後半、元寇（蒙古襲来）による軍役の負担や分割相続の影響で、多くの御家人が生活に困窮しました。幕府がこうした御家人を救済するために、彼らが売却・譲渡した領地を無償で取り戻させることを命じた法令を何といいますか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-----------|--------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 武家諸法度 | 3. 公事方御定書 | 4. 徳政令 |
|----------|----------|-----------|--------|
- 問4 岩手県の平泉を拠点とし、平安時代末期に大きな勢力を誇った奥州藤原氏によって建立された、豪華な装飾で知られる阿弥陀堂を何といいますか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------------|
| 1. 中尊寺金色堂 | 2. 平等院鳳凰堂 | 3. 東大寺南大門 | 4. 蓮華王院本堂（三十三間堂） |
|-----------|-----------|-----------|------------------|
- 問5 日本の大動脈である東海地方において、東名高速道路と並行するように新東名高速道路が整備されています。このように、既存の路線と並行して新たな路線を確保する「ダブルネットワーク化」を進める最大の目的は、防災の観点からどのような事態を回避することにありますか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 路線の分岐点が少ないことで、沿線の工業団地から港湾への所要時間が大幅に遅れる事態 | 2. 大規模な自然災害が発生した際、一方が通行不能になっても交通が完全に遮断される事態 | 3. 観光客向けの休憩施設が不足し、特定の地点で交通集中による大規模な渋滞が頻発する事態 | 4. 大型トラックの通行量を分散させることで、路面の摩耗による修繕費用が増大する事態 |
|---|---|--|--|
- 問6 1990年と2018年における世界の二酸化炭素排出量を比較した際、日本とアメリカに共通して見られる統計上の特徴として正しいものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は減少しており、世界全体に占める排出割合も減少している。 | 2. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は増加しており、世界全体に占める排出割合も増加している。 | 3. 1990年と比較して二酸化炭素の一人当たりの排出量は減少しているが、排出総量は変わっていない。 | 4. 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は増加しているが、世界全体に占める排出割合は減少している。 |
|---|---|--|--|
- 問7 平安時代末期の東北地方において、産出される金や北方貿易による経済力を背景に、平泉を中心に独自の文化を栄えさせた一族の名前と、その拠点となった地名の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|------------|-----------|
| 1. 源氏と鎌倉 | 2. 奥州藤原氏と平泉 | 3. 北条氏と小田原 | 4. 平氏と六波羅 |
|----------|-------------|------------|-----------|
- 問8 江戸幕府が長崎の出島を窓口として、オランダ側に「オランダ風説書」を提出させていた制度の目的について、説明として最も適切なものはどれか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 西洋の優れた医学や解剖学の知識を広く一般民衆に普及させるため | 2. 宣教師を日本へ招き入れ、キリスト教の教義を幕府が正しく理解するため | 3. 他国との交流を制限した環境下で、海外の軍事や政治の情勢をいち早く把握するため | 4. 長崎で行われる貿易の取引額を他国に知らせないように隠蔽するため |
|-----------------------------------|--------------------------------------|---|------------------------------------|
- 問9 愛知県や静岡県を含む東海地方の工業統計において、製造品出荷額の割合が他県に比べて突出して高い「輸送用機械器具」の製造に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 明治時代から続く繊維工業の伝統を引き継ぎ、現在も衣類や布製品の出荷額が産業の半分以上を占めている。 | 2. 自動車の生産を中心としており、多くの部品工場が周辺に集まることで効率的な生産体制が築かれている。 | 3. 海外から輸入した鉄鉱石や石炭を加工する製鉄所が沿岸部に集まり、金属製品の出荷額が最大となっている。 | 4. 高度な技術を要する電子部品や半導体の製造が中心であり、内陸部のIC付近に工場が集中している。 |
|--|---|--|---|
- 問10 小麦は、トウモロコシや米とともに世界三大穀物の一つに数えられ、世界各地で広く栽培されています。小麦の栽培地域に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 南極大陸を除くすべての主要な大陸に分布しており、温帯から冷帯にかけての広い範囲で栽培されている。 | 2. 熱帯のスコールや季節風による多雨が必要なため、ブラジルのアマゾン盆地などの低地が世界最大の栽培地域となっている。 | 3. 乾燥に極めて弱いため、年間降水量が2000mmを超える東南アジアの島々などの湿潤な地域が主な産地となっている。 | 4. 寒冷な気候には一切適さないため、ユーラシア大陸のロシア南部などの冷帯に属する地域では栽培が不可能である。 |
|---|---|--|---|
- 問11 現代の経済において、独自の高度な技術や革新的な知識を武器に、新しい事業や未開拓の分野に挑戦する中小規模の企業のことを何と呼びますか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|--------|---------|
| 1. 非営利組織 | 2.ベンチャー企業 | 3. 公企業 | 4. 伝統企業 |
|----------|-----------|--------|---------|
- 問12 江戸時代の社会において、農民たちが年貢の減免などを求めて団結した際に作成された「傘連判状」の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 領主への忠誠を誓う誓約書であり、身分の高い順に中心から外側へ署名されている。 | 2. 五人組の制度に基づき、村役人の許可を得た正式な抗議文であることを示している。 | 3. 署名が円形に配置されており、参加者全員が対等な立場であることを示している。 | 4. キリスト教徒ではないことを証明するために、寺院の住職を筆頭に署名されている。 |
|---|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 国民皆兵を原則として、身分を問わず広く兵員を確保することで近代的な軍隊を組織しようとした。	明治維新における四民平等の考えに基づき、軍隊の構成を特定の身分から国民全体へと広げる「国民皆兵」が目指されました。これにより、江戸時代の武士中心の兵制から脱却し、近代的な軍事制度が確立されました。一方で、貴重な労働力を奪われる農民の間では、血税一揆と呼ばれる反対運動も発生しました。
問2	答え 4 保険料を支払う負担者が減少する一方で、年金を受け取る受給者が増加しているため、現役世代一人ひとりの負担が重くなっている。	日本の公的年金制度は、現役世代が支払う保険料で高齢者の年金を支える仕組みが基本となっています。少子高齢化の進展により、支え手となる「負担者」の数が減り、支えられる側の「受給者」が大幅に増えることで、現役世代一人あたりの経済的な重荷が増すという構造的な課題が生じています。
問3	答え 4 徳政令	鎌倉幕府は御家人の生活を支える基盤である領地（土地）を守るため、永仁の徳政令を発令しました。これは借金の担保として手放した土地を無償で返させるという強力な経済救済措置でしたが、結果として金銭の貸し借りが困難になり、社会経済を混乱させる原因にもなりました。
問4	答え 1 中尊寺金色堂	奥州藤原氏は、清衡・基衡・秀衡の3代にわたって平泉を本拠地とし、東北地方で独自の文化を築きました。中尊寺金色堂は、その繁栄を象徴する建造物で、内外に金箔が貼られ、螺鈿（らでん）などの高度な工芸技術が凝らされた阿弥陀堂です。当時の地方武士が京都の文化を積極的に取り入れ、独自に発展させた様子を現代に伝えています。
問5	答え 2 大規模な自然災害が発生した際、一方が通行不能になっても交通が完全に遮断される事態	日本の東西を結ぶ交通の要所である東海地方では、南海トラフ巨大地震などの自然災害によって道路が寸断されるリスクが常に指摘されています。東名高速道路に加えて新東名高速道路を整備し、二重の交通網（ダブルネットワーク）を構築することで、仮に一方が被災して通行不能になっても、もう一方を代替路として活用し、物資の輸送や救急活動を継続できるようになります。渋滞緩和や移動時間の短縮も利点ではありますが、入試地理の文脈では「国土強靱化」や「リダンダンシー（冗長性）」の確保という防災上の背景が重要視されます。
問6	答え 4 1990年と比較して二酸化炭素の排出総量は増加しているが、世界全体に占める排出割合は減少している。	日本やアメリカなどの先進国では、経済活動の継続やエネルギー消費の変化により、1990年時点と比較すると二酸化炭素の排出総量自体は増加しています。しかし、同じ期間に中国やインドといった新興国が急速な工業化を遂げ、それらの国々による排出量が爆発的に増大したため、世界全体の排出量に対する日本とアメリカの占める割合は相対的に低下しました。
問7	答え 2 奥州藤原氏と平泉	陸奥国（現在の東北地方）では、11世紀末から12世紀にかけて奥州藤原氏が勢力を拡大しました。彼らは京都の文化を吸収しつつ、平泉を拠点に中尊寺や毛越寺などを建立し、仏教の教えに基づく平和な理想郷を目指しました。これら平泉の文化遺産は、その歴史的価値から世界文化遺産にも登録されています。
問8	答え 3 他国との交流を制限した環境下で、海外の軍事や政治の情勢をいち早く把握するため	幕府はキリスト教の禁じ、貿易を統制するために窓口を限定していましたが、情報の遮断は望んでいませんでした。オランダ風説書を通じて、例えば19世紀のアヘン戦争といったアジアの重大な国際情勢を入手しており、これをもとに異国船打払令の緩和を検討するなど、対外政策の重要な判断材料としていました。
問9	答え 2 自動車の生産を中心としており、多くの部品工場が周辺に集まることで効率的な生産体制が築かれている。	東海地方、特に愛知県は自動車産業が非常に盛んであり、完成車メーカーだけでなく、数多くの関連部品工場が集積しています。2014年の統計資料などにおいても、愛知県や静岡県では「輸送用機械器具（自動車など）」が製造品出荷額の大きな割合を占めており、日本の重工業を支える中心地となっています。選択肢にある繊維工業はかつての主要産業ですが、現在は輸送用機械にその座を譲っています。
問10	答え 1 南極大陸を除くすべての主要な大陸に分布しており、温帯から冷帯にかけての広い範囲で栽培されている。	小麦は環境適応力が高く、米に比べて少ない降水量でも育つことができるため、南極大陸を除く全大陸で栽培されています。分布域は温暖な温帯だけでなく、冬の寒さが厳しいロシア南部やカナダといった冷帯（亜寒帯）地域まで及んでいるのが大きな特徴です。一方、ブラジルのような熱帯低地や東南アジアの多雨地域は、小麦よりも米や熱帯作物の栽培に適しています。
問11	答え 2 ベンチャー企業	小規模であっても、革新的な技術や知識を活用して新しいビジネスモデルを創出する企業のことを指します。大企業が参入しにくいリスクのある分野や、未開拓の市場を切り開くことで経済を活性化させる役割を持っています。
問12	答え 3 署名が円形に配置されており、参加者全員が対等な立場であることを示している。	傘連判状は、署名が円状に並ぶ様子が傘の骨のように見えることからその名がつけました。首謀者を隠すという実利的な目的のほかに、参加者の中に上下関係がなく、全員が心をついて一揆に臨むという「一味神水（いちみしんすい）」の思想に基づく平等な団結を象徴する形式でもありました。